大野城まどかぴあ男女平等推進センター　アスカーラ
2016. 11. 1 発行　　第 212 号

すてっぷ

アスカーラとは　大野城まどかぴあ男女平等推進センターは、平成 25 年 4 月 6 日（土）のリニューアルオープンに伴い、愛称を募集しました。アス+スカーラの造語でアスは明日・未来の意味。スカーラはイタリア語で階段やはしごの意味。明日に向かって、みんなで 1 歩ずつ階段を上がっていくように男女平等を推進していきましょうという意味です。これからは、アスカーラと呼んでください。

（平成 28 年度女性に対する暴力をなくす運動　ポスター）

▼CONTENTS▼

・事業レポート「パパ応援講座（第 3 回）」「大野城市男女共生講座（第 2 回）」
・アスカーラ　講座・イベント案内
・キッズルームでこんにちは
・ご存知ですか？「女性に対する暴力を根絶するマーク」
・相談室のご案内
・ひとりごと
・今月のアスカーラ

子育てを楽しもう！パパ応援講座　第３回

テーマ:「絵本ライブ！
～親子のステキ時間をつくろう！～」

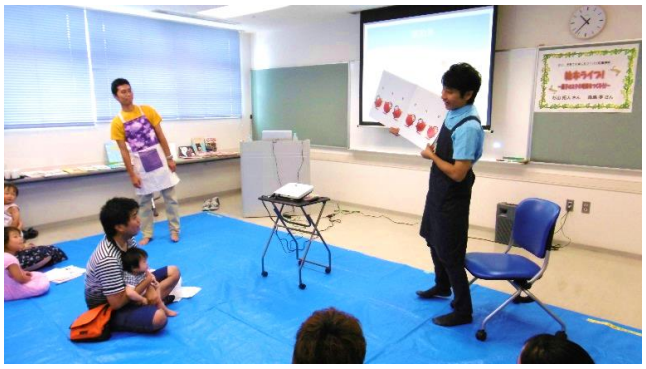
日にち:8 月 20 日(土)

講　師:森島　孝さん、杉山　拓人さん
(NPO 法人ファザーリング･ジャパン九州理事)

読み聞かせの極意は

今日の講師は「パパが笑って家事育児をする社会を目指す」ファザーリング・ジャパンに所属するお二人だ。板についたエプロン姿で受講生を迎え入れていた。その素敵な笑顔に緊張気味のパパ達がほっとした顔になる。

準備してきた 30 冊余りの絵本の中から、かわりばんこにお勧めの本の読み聞かせが行われた。絵本とともにそれにまつわる自身のエピソードも紹介され、参加者はより身近に絵本を感じることができたようだ。



絵本は親子のコミュニケーションツールであり、子どもが喜ぶアイテム。教育ツールではない。しかし好奇心・発想力・感受性・想像力を育み、心の成長には欠かせない物だ。読書好きになることが、結果的に言語能力や学習能力の発達へと繋がる。

読み聞かせが始まると、子どももパパもママも絵本にくぎづけ。時々むずかる赤ちゃんをあやすパパの姿もほほえましい。手に余ってきたなと感じたところで、人生の先輩であるアスカーラのボランティア“事業サポーター”がちょっと手助けする。

交流会では講師を交え車座になってざっくばらんな雰囲気。その中に時折入る、講師からのアドバイスに耳を傾けるパパ達。それぞれの家庭によって、できることをできる時間に子どもとのかかわりを持つ工夫をすること。読み聞かせの極意はパパ自身が楽しむこと。本選びはママに任せがちだが、パパが選んだ本をパパ自身が面白がって読むことで、子どもも楽しむことができる。そして最後に『育児は義務ではなく楽しむことだ』と締めくくられた。

（情報サポーター　ちびまま）

当日読み聞かせされた絵本

①**「うんちっち」**（ステファニー・ブレイク　作）
子どもは「うんち」「おなら」などのことばが大好き。無条件に子どもの気持ちを引き付け笑顔にすることができる。

②**「ぴよーん」**（松岡　達英　作）
読み手の「ぴよーん」の声に合わせて、子どもが飛び跳ねたり、パパが赤ちゃんを抱え上げたり、動ける絵本。

③**「まるまるのほん」**（エルヴェ・テュレ　作）
読み手の声掛けで子どもが絵本に触るなどして一緒に遊べる。

④**「かおかおどんなかお」**（柳原　良平　作）
ページをめくるたびに様々な表情の「かお」が登場する絵本。

⑤**「てじな」**（土屋　富士夫　作）
しかけ絵本。魔法の言葉を一緒にかける。

⑥**「とうさん　まいご」**（五味　太郎　作）
しかけ絵本。

⑦**「どこいったん」**（ジョン・クラッセン　作）
長谷川義史さんが関西弁に翻訳した。

アスカーラからのご案内

今年も残すところあと２カ月になりました。皆さん、やり残したことはないですか？
「あちゃ、まだ何にもしていない！」という方は、ぜひアスカーラにお越しください。
新しい発見、学びに溢れていますよ☆

男女共同参画カルタ パネル展示のお知らせ

「あ」アスカーラ
いきいき男女の　拠点です

全国公募の読み札、大野城市立中学校美術部の生徒さん制作の絵札で、「男女共同参画カルタ」が完成しました。パネル展示をしますので、ぜひご覧ください！

【展示期間・場所】
○情報交流ひろば（３階）11 月 1 日（火）から展示
○アスカーラギャラリー（3 階）
　12 月 1 日（木）～　1 月 31 日（火）
○ギャラリーモール（1 階）
　1 月 5 日（木）～　1 月 21 日（土）
※情報交流ひろばのカルタ展示は 1 月以降も行います

男女共同参画カルタ大会　開催！
男女共同参画カルタを使用した、カルタ大会を開催します。参加方法等、詳しくは 12 月号でお知らせします。
【日時】平成 29 年 1 月 21 日（土）
　　13：30～16：00
【会場】多目的ホール（1 階）

アスカーラ「男女共同参画」小中学生図画ポスター・標語コンクール

小中学生の皆さんに、男女共同参画に関する図画ポスターと標語を募集します。各種表彰もありますよ、ぜひチャレンジしてみよう！
※入賞作品の著作権は主催者に帰属します。

【対象者】大野城市在住の小・中学生
【応募点数】図画ポスター、標語のどちらか
　　1 人 1 点
【応募期間】12 月 12 日（月）
　　～平成 29 年 1 月 13 日（金）
【提出先】在学の公立小中学校、または、男女平等推進センター（3 階）
【表彰式】平成 29 年 2 月 25 日（土）
【後　援】大野城市、大野城市教育委員会

パパ・ママのための読書タイム

パパ・ママにゆっくり読書を楽しんでいただくために、お子さんをお預かりします。育自の時間をつくりませんか。

【日時】毎週金・土曜日　10：00～11：30
【会場】まどかぴあ図書館（1 階）
　　子どもは託児ルーム（2 階）
【対象】満 10 ヶ月～未就学の子どもとその保護者
【定員】毎回親子 7 組（先着順）
【費用】託児料　子ども 1 人に 300 円

講座、イベント等のお申し込み・お問い合わせは
★男女平等推進センター アスカーラ★
〒816-0934 大野城市曙町 2 丁目 3 番 1 号
TEL（092）586-4030　FAX（092）586-4031
ホームページ http://www.madokapia.or.jp/
開館日時/月曜日～金曜日 9 時～19 時　土･日･祝日　9 時～17 時
閉 館 日/第 1・3 水曜日　年末年始/12 月 28 日～1 月 4 日

右下のマークのある講座・ｲﾍﾞﾝﾄは託児が利用できます。
開催日の 1 週間前までにお申し込みください。
・1 人 1 回 300 円
・10 か月～
　小学校就学前まで

＜利用時間＞
10：00～15：00
＜場　　所＞
まどかぴあ3階

※予約はいりません
※参加料は無料です
※未就学児が対象です

☀今月のお楽しみ情報☀

○11 月 1、8、15、22 日（火）10:30～
担当：おひざでだっこ「おはなしのへや」
ぴよぴよ（妊娠中・0 歳児）第 1・3 火曜
よちよち（1・2 歳児）　　第 2・4 火曜

○11 月 14 日（月）10:30～
担当：HAND IN HAND

※毎週木曜日 10:30～12:00 は、まどかぴあの託児でおなじみの託児サポーター“ママ・ポケット”サポーターの見守りがあります。子どもが遊ぶ様子を見ながら、いろんなお話しをするのもいいものですよ。

今月の元気キッズ！

パパ･ママと遊びに来てくれた3歳の亮佑（りょうすけ）くんは、ママの作る美味しい玉子焼きが大好きです！

このマークは、女性が腕をクロスさせた姿を描いています。女性の表情、握りしめたこぶし、クロスさせた腕により、女性に対する暴力を断固として拒絶する強い意志を表しています。

女性に対する暴力をなくす運動
11 月 12 日（土）～25 日（金）

「一人で悩まないで。早めの相談が問題解決への第 1 歩です。」

「女性に対する暴力撤廃国際日」である 11 月 25 日までの 2 週間は、毎年「女性に対する暴力をなくす運動」の実施期間です。女性への配偶者等（夫婦・親子・友人・知人…）からの暴力、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為や人身取引などの女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、決して許される行為ではありません。

性別や年齢などに関係なく、ひとりひとりが個性を活かし前向きに生きることのできる幸せな社会が男女共同参画社会です。その実現のために、大野城まどかぴあ男女平等推進センターでは **無料相談 ≪総合相談：平日および第 2・4 土曜日の 9 時から 17 時　他に月 4 回の法律相談・臨床心理士による相談≫** を実施し、啓発周知のための講座等も行っています。期間中は 3 階アスカーラギャラリーでパネル展示もあり、各種相談機関も紹介していますので、ぜひご覧ください。

講演会

全ての子どもや女性に対する
暴力という名の支配について考える

みんなが笑顔で暮らせる
社会でありますように…

日時：11 月 11 日(金)　19：00～20：30
講師：本夛　須美子（NPO アジア女性センター　専任スタッフ）
会場：301 会議室（大野城まどかぴあ 3 階）
定員：40 名　　**参加料：無料**

託児あり

大野城市男女共生講座　第２回

テーマ:「子育て･孫育て･自分育て
～変化する社会環境の中で～」

日にち:9 月 2 日(金)

講　師:林田　スマ(大野城まどかぴあ館長)

久々の登場に沸く

我らがまどかぴあ館長・林田スマさんの単独講演は 7 年振りとか…。聴衆の反応次第で軌道変更も自由自在な話術は、あたかも双方向性の会話と見紛(みまが)う。「よう喋るでしょ？」と問いかけながら、口の周りの筋肉発達の自虐ネタで会場は大笑い。近頃はラジオや TV 番組にもレギュラー出演されているし、複数企業の社外取締役としてワークライフバランスについて考案･提案するプロジェクトを立ち上げるなど大活躍の日々である。その頭の回転たるや、舌を巻くばかりだ。

そんなスターでも、館内で挨拶を交わし合うことから人となりをすっかり把握していたつもりでいた。が、いつの間にやら 2 歳 8 か月のお孫さんがいた。テーマについても、孫への切実な想いから奥深いものとなっていた。生活感が溢れる解説はイメージしやすく、会場全体で社会問題を共有できる。子どもという社会の宝と向き合う上で陥りやすい落とし穴として、カーナビペアレントやカーリングペアレントのキーワードに触れた。どちらも子どもに先回りしてアレコレと進路を指示する親を指す。いやあ、実にまめに時代の分析にアンテナを張っていらっしゃる！　また、成功する子･しない子のマシュマロテストは誰しもが興味を持つだろう。今すぐ 1 個のマシュマロを食べるか、しばらく我慢して 2 個のマシュマロを食べるか、それが問題と言う実験だ。自制心の強い子の方が長じてから社会的に成功する確率が高いと言う。環境の変化がもたらす教育問題をどう解決していくかに正解はなかろう。が、この共生講座などで知ること・考えることに意義がある。セッティングに奔走した実行委員にも気配りを欠かさない館長であった。

女性トップへの期待

この夏、選挙戦に圧勝して史上初の女性都知事が誕生した。膠着(こうちゃく)した過去の闇に光を当てて、是を問う取り組みは都民や女性を問わず全国民の熱い視線を受けている。また、野党第一党の代表にも女性が選任された。手腕への期待は高まるばかりである。内閣府が 2010 年の第三次男女共同参画基本計画で掲げた 202030 目標（2020 年までに指導的地位に占める女性の割合を 30%に）が失速気配のここに来て、政界の快挙は潮目を変えた。1996 年に男女平等推進センター アスカーラの前身・女性センター所長に迎えられた林田さんは、今年 20 周年のまどかぴあの歴史そのもの。三代目まどかぴあ館長に至る今まで、豊富な人脈による講座や講演でどれだけ目を開かせて貰ったか？ ボランティアとのコラボも結実し、共同参画事業は今後も大きく歩を進める。

（情報サポーター　　山口　郁子）

1998 年　第１回 女性センターフェスティバル

（2002 年「男女平等推進センターフェスティバル」に改称）

18 年前…女性センター所長時代の林田スマ氏。
「子どもと大人のおもいっきりトーク」での一幕。

11月の男女平等推進センター

日	曜	予　　定
1	火	情報サポーター養成講座①
2	水	休館日
3	木	
4	金	パパ・ママのための読書タイム
5	土	パパ・ママのための読書タイム
6	日	
7	月	スキルアップ・簿記３級㉗
8	火	情報サポーター養成講座② 啓発・事業サポーター定例会
9	水	スキルアップ・簿記３級㉘
10	木	大野城市男女共生講座④ ヘルシーエクササイズ⑫
11	金	情報サポーター編集会議 パパ・ママのための読書タイム DV防止キャンペーン講演会
12	土	パパ・ママのための読書タイム
13	日	
14	月	ママの未来チャレンジ① お楽しみ会
15	火	託児サポーター定例会 情報サポーター養成講座③
16	水	休館日
17	木	ヘルシーエクササイズ⑬
18	金	パパ・ママのための読書タイム
19	土	パパ・ママのための読書タイム
20	日	
21	月	ママの未来チャレンジ②
22	火	
23	水	
24	木	ヘルシーエクササイズ⑭ スキルアップ・簿記２級①
25	金	パパ・ママのための読書タイム スキルアップ・簿記２級②
26	土	パパ・ママのための読書タイム
27	日	
28	月	ママの未来チャレンジ③ スキルアップ・簿記２級③
29	火	
30	水	

相談のご予約・お問合せは・・・
☎092－586－4035

☆大野城まどかぴあ 相談室のご案内☆

相談は全て無料です。
まずはお電話でお問い合わせください。

■総合相談■　月～金、第２・４土曜　９時～17時
※日曜・祝日と休館日はお休みです。
電話相談（随時）と面接相談（要予約）があります。

■臨床心理士による相談■　火曜・木曜　月４回
面接、電話相談。予約が必要です。
生き方、夫婦・親子関係、対人関係、仕事のこと、DVの相談など、気持ちの整理をしませんか。
女性の臨床心理士が相談を受けます。
＜今月の相談日程＞
11月１・22日（火）、10・17日（木）

■法律相談■　毎月第1～4木曜日 13時～16時
面接相談のみ。予約が必要です。
女性の弁護士が相談を受けます。

■おしごと相談■　毎月第２水曜日 10時～12時
面接相談のみ。予約時に①か②をお申し出ください。
①男女不問：賃金未払いや雇用形態、セクハラ等、仕事の事なら何でも労働相談員が受けます
②再就職を目指す子育て中などの女性：就職全般の相談を就業アドバイザーが受けます

＊ひとりごと＊　“固定的性別役割分担”と云う言葉を聞かれたことがあるだろうか？ 平たく云うと「男は仕事、女は家庭」といった考え方である。こんな意識の賛否を問う調査が、福岡県で平成26年におこなわれていた。この考え方に反対する人は51.5%で5年前の調査より8.7%増加している。アンケート調査では男女共同参画が進んでいるかのように思われる。しかし実際は、専業主婦希望と相まって独身者が増殖中であると聞く。この現象はいかなることか？ 考えさせられる世の中である。そんなことを考えていると、ふと、昨春聞いた元台湾大統領であった李登輝先生の話を思い出した。先生は“日本女性は専業主婦志向が高いと聞いたことがあるが、自分は不思議に思う”と話されていた。そんな台湾の大統領はいま、女性である。

（情報サポーター　倉町 賢一郎）

＜編集＞男女平等推進センター 情報サポーター　＜発行＞大野城まどかぴあ男女平等推進センター アスカーラ
〒816-0934　福岡県大野城市曙町2-3-1　ホームページアドレス　http://www.madokapia.or.jp/
ＴＥＬ／092（586）4030　ＦＡＸ／092（586）4031　相談専用電話／092（586）4035